

兵庫県のみ漁場環境情報 (東播海域 18 号)

2024年 3月13日発行
 兵庫のみ研究所

3月12日の降雨(地点:明石,降水量23.5mm)後の調査でした。海域西部において、小型珪藻のレプトシリンダラス, リゾソレニア等と大型珪藻のユーカンピアが確認されています。海域東部では、スケルトネマ等がわずかに確認されます。窒素は、鋼管漁場~別府漁場地先で概ね2~5 μg at/L台、新漁場東部で1 μg at/L台、その他の漁場では陸水等の影響が見られる地点を除き、1 μg at/L以下の値となっています。降雨直後・上げ潮での調査でしたが、調査時は西寄りの風波が強く、西部海域の低栄養塩海水の波及や陸水の拡散が考えられます。

(水温) 漁場内平均9.9℃ (ほぼ平年並、昨年比0.6℃低い)。(塩分) 平均32.13psu。前回(32.00)より0.13psu高い。

(珪藻、栄養塩ほか) 海域西部において、小型珪藻のレプトシリンダラス, リゾソレニア等が確認されており、前回(3/6)調査より発生量は増加していた。海域東部では、スケルトネマ, レプトシリンダラスがわずかに確認された。大型珪藻ユーカンピアは、海域西部において依然確認されており、発生量はやや増加していた。各海域のユーカンピア発生量(海水1mlあたり)は、海域東部で0細胞(前回値:0細胞)、海域西部で0~20細胞(前回値:0~10細胞)であった。

調査前日の降雨により、加古川河口では陸水の影響が見られ、栄養塩の値が高くなっていた。

	前回値	今回値	平年値	昨年値
水温	10.0	9.9	10.0	10.5
窒素	3.8	2.0	3.1	2.5
リン	0.41	0.32	0.31	0.38

(3/6)

(3/14)

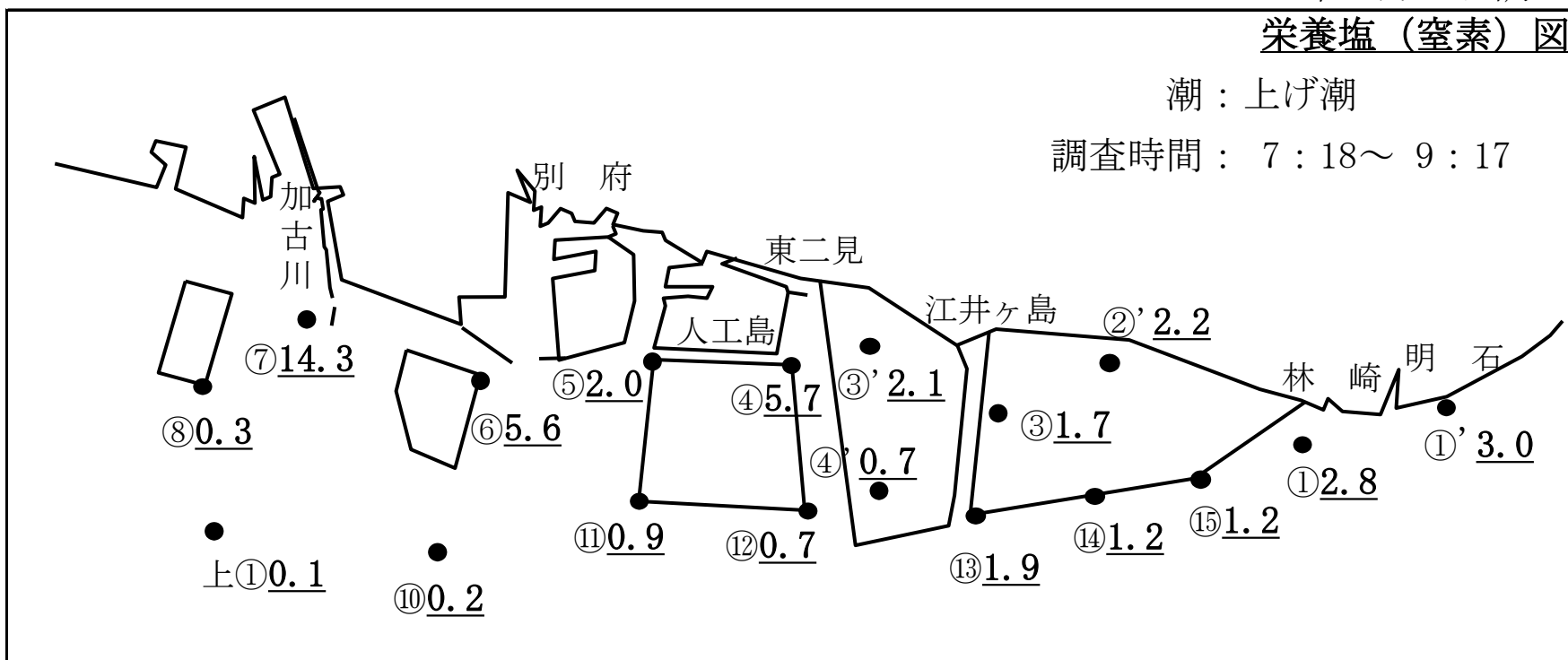
※窒素の平均は二見東地を除く

2024年 3月13日調査

栄養塩(窒素) 図

潮: 上げ潮

調査時間: 7:18~9:17



水温図

